

(改正事項無し (2012 年 8 月 22 日企画・運営委員会承認))

改正： 2025 年 9 月 12 日

極微量物質研究会WG に関する細則

(目 的)

第 1 条 本細則は、極微量物質研究会運営規程第 6 条第 2 項の規定に基づき、WG に関する事項を定めることを目的とする。

(W G の設置)

第 2 条 研究会の目的を実現するため、次の WG を設置する。

- (1) クロスチェックWG
- (2) 技術情報WG
- (3) 研究開発WG
- (4) その他必要なWG

(各WG の活動目的)

第 3 条 各WG は、それぞれ次の事項を目的として活動するものとする。

- (1) クロスチェックWG は、クロスチェック等及び内部精度管理用の標準試料の作製・供給並びにクロスチェック等の実施とその結果検討会の開催等を主な目的として活動する。
- (2) 技術情報WG は、極微量物質の測定分析技術向上に資するため、国内外の技術情報の収集及び調査研究を行い、その結果をUTA 正会員に還元することを主な目的として活動する。
- (3) 研究開発WG は、極微量物質に係る新たな測定分析手法の研究開発を主な目的として活動する。
- (4) その他必要なWG は、委員会において目的、活動内容等を十分検討し、設置する。

(WG に属さない活動の所管)

第 4 条 以下の事項については、WG に属さない活動として委員長および副委員長の所管とする。

関係規程等の制定・改廃の検討、会員の入退会、各 WG の活動予算の配分、渉外対応等に係る事項等、その他企画運営に係る事項、また、研究会の円滑な運営を進めるとともに、各WG と連携して講演会・講習会・研修会・見学会等の開催を行うこと。

附 則

- 1 本細則は、平成16 年6 月25 日から適用する。
- 2 平成22 年5 月24 日に一部改正し、平成22 年4 月1 日より適用する。
- 3 2025年9月12日に一部改正し、同日より適用する。